

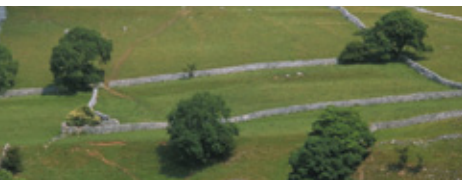
SolarEdge PowerBox™ 薄膜・結晶共用後付けモデル



モジュール接続エレクトロニクスによる太陽光発電システム の出力を最大限に引き出す優れたアプローチ

- 通常最大25%の出力増
- シンプルで間違えのないシステム設計と設置
- モジュールレベルモニタリングとスマートなアラート
- 25年保証と信頼性
- スtringごとのヒューズやダイオードの必要性をなくす
- 長いString設計を可能にし、配線コストや接続箱の削減に





SolarEdge PowerBox™

薄膜・結晶共用モデル

PB350-TFI

特徴

- 1台の後付けモデルPowerBoxに、2から4枚のモジュールを並列に接続可
- 迅速なパネルレイアウト設計、配線・ダイオード・ヒューズの削減および保守能力向上による設置コストの削減
- モジュールレベルモニタリング - 追加配線なしに、容易にパネルおよびストリングレベルでの障害検出が可能
- 設置後早期に出力状況が確認でき、性能検証が可能
- 今までにない設置者および消防士を考慮した安全モード - パワーコンディショナが接続されていないかオフの場合は安全モジュール電圧を使用
- ソーラーエッジの特許取得済みスマート直流システム
- 簡単で制約のない設置 - 現行の接続・設置方法を踏襲しつつ、ソーラーエッジがもたらすあらゆる付加価値が可能に
- パネルレベルMPPT - 各パネル個別に最適化
- 追加ダイオードなしに長さの異なるストリングの並列接続が可能
- 交換用パネル在庫の大幅簡素化

技術データ

入力		
総定格直流入力電力	350	W
入力パネルの個数(並列接続)	2-4	
絶対最大入力電圧	100	Vdc
入力ごとの最大電流	2/3	Adc
ヒューズ入力	オプション	
MPPT動作範囲	10-95	Vdc
逆極性保護	対応	
最大効率	98.6	%
ユーロ効率	97.8	%
CEC効率	97.7	%
誘導雷保護性能	1	メートル
夜間消費電力	0	W
稼働時出力(パワーコンディショナ動作時)		
最大出力電流	15	A
動作出力電圧	5-60	V
総最大ストリング電圧(パワーコンディショナ管理) - 単相システム	600	V
総最大ストリング電圧(パワーコンディショナ管理) - 三相システム	1000	V
非稼働時出力電圧(パワーコンディショナ非接続時あるいは電源オフ)		
PowerBox1台あたりの安全出力電圧	1	Vdc
太陽電池システム設計		
ストリングの制約 - 単相システム	8 - 25	PowerBox
ストリングの制約 - 三相システム	10 - 50	PowerBox
長さあるいは向きの異なる並列ストリング	対応	
適合規格		
EMC	FCC Part15 クラスB, IEC61000-6-2, IEC61000-6-3	
安全性	IEC-62103 (クラスIIの安全性), UL1741	
材料	UL-94 (5-VA), 耐紫外線性	
WEEE, RoHS	対応	
設置条件		
寸法(幅x長さx高さ)	149.5x142x27.2	mm
重量	800	g
使用温度範囲	-40 - +65	°C
耐環境性能	IP65屋外使用 / NEMA 3R	
相対湿度	0-100	%

米国 2225 East Bayshore Rd., Suite 200, Palo Alto, CA 94303, USA
 日本 〒135-0063東京都江東区有明3丁目7番26号有明フロンティアビルB-9
 イスラエル 6 HaHarash St. P.O.Box 7349, Neve Neeman, Hod Hasharon 45240, Israel
 ドイツ Konigstr. 5, 01097 Dresden, Germany

www.solaredge.com

solaredge
architects of energy™

© Copyright SolarEdge 2009. All rights reserved. SolarEdge, ソーラーエッジのロゴ、PowerBoxおよびarchitects of energyはSolarEdge, Ltd.の商標または登録商標です。記載するその他すべての商標は各所有者の商標とします。日付: 02/2010